

手話言語の国際デー、 国際ろう者週間

ブルーライトアップ

9/23 (月曜日) ~ 9/30 (月曜日)

点灯
場所・時間

北大阪急行

箕面萱野駅 駅舎の幕屋根

(各日) 18:00 ~ 24:00



9月23日は"手話言語の国際デー"です

手話言語の国際デーは、2017年に国連総会で決議されました。
箕面市では、2024年1月に「箕面市手話言語条例」、「箕面市障害者
情報コミュニケーション促進条例」を施行し、障害のある人もない人も
誰もが暮らしやすいまちづくりをめざし、取り組んでいます。

※シンボルカラーのブルーは、世界ろう連盟や国連のロゴの色で
「世界平和」を表しています。

この幕屋根をブルーライトアップ!!



KITAKYU

箕面萱野駅

Minoh-kayano
Station

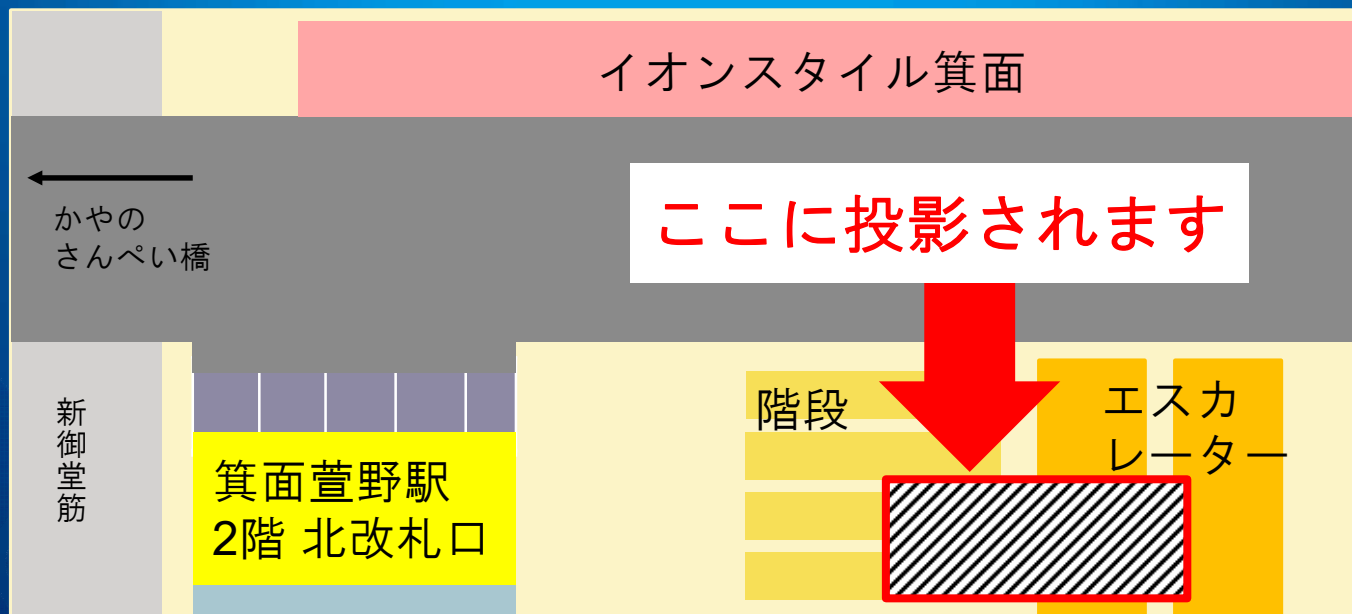
主催 : 箕面市
問い合わせ : 箕面市 健康福祉部障害福祉室

Tel : 072-727-9506

Fax : 072-727-3539

Mail : syougai Fukushima@maple.city.minoh.lg.jp

障害者のコミュニケーション促進などに関する動画を
下記の場所で放映しています。ぜひ、ご覧ください。



令和6年1月1日

**箕面市手話言語条例、箕面市障害者情報コミュニケーション促進条例を
施行しました**

■箕面市手話言語条例

手話は単なるコミュニケーション手段ではなく、独自の文法体系を持つ言語であることを認識して、手話に対する市民の理解を深めるとともに、ろう者があらゆる機会において手話で意思疎通をはかることができる社会を実現するため、手話に関する施策の基本的事項などについて定めたものです。

■箕面市障害者情報コミュニケーション促進条例

さまざまな障害のあるかたが、日常生活のあらゆる場面で自分に合った意思疎通のための手段(手話、筆談、点字、代読や分かりやすい言葉など)を用いて情報を取得し、意思疎通をはかることができる社会を実現するため、意思疎通のための手段を利用しやすい環境の構築などについて定めたものです。



箕面市統一キャンペーン

